



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語国際デー

## 新型コロナウイルス ちじかいけん 知事会見

### 同時手話通訳・要約文 佐賀県ホームページに 掲載

4月28日の知事会見から同時通訳がはじまりました。4月21日に同時通訳、広報ホームページの会見全文を要約し分かりやすく掲載してほしい旨を臨時県議会開会中のため、宮原保健福祉部副部長を通じて知事、関係部局長に要望したことに応えて、同時通訳については1週間後の実現となった。

知事会見等の発言内容については、これまで発言の全文掲載でしたが聴覚障害者や高齢者にとって要約した分かりやすい文章をホームページで5月7日掲載されるようになりました。

NHK 佐賀放送局から5月6日以降の非常事態宣言について知事会見の様子が5月5日18時5分から18時52分まで放送されました。その際、手話通訳は同一画面にない状態で放映されたことから、5月7日上村放送部長に知事会見等の際には同一画面とすること、字幕を分かりやすく付すことを要望しました。



### 新型コロナ・軽症者が注意すべき症状

表情・外見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔色が明らかに悪い</li> <li>・唇が紫色になっている</li> <li>・いつもと違う、様子がおかしい</li> </ul>
息苦しさ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・息が荒くなった（呼吸数が多くなった）</li> <li>・急に息苦しくなった</li> <li>・生活をしていて少し動くと息苦しい</li> <li>・胸の痛みがある</li> <li>・横になれない、座らないと息ができない</li> <li>・肩で息をしている、ゼーゼーしている</li> </ul>
意識障害等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼんやりしている（反応が弱い）</li> <li>・もうろうとしている（返事がない）</li> <li>・脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする</li> </ul>

1つでもあてはまれば、  
保健福祉所にすぐ相談  
しましょう。

### 「濃厚接触」の定義が変更されました

#### ◎接触の時期

感染した人が周りにうつす恐れがあるのは発症した日以降

#### ◎接触の内容

注意が必要な距離はこれまで

2m程度で感染防止策をした接触

発症の2日前から

1m程度の距離で  
感染防止策をして

15分以上接触

## 出すな第2波 緩めるな ウイルスとの戦い

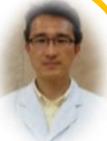
3月13日にフランス帰りの佐賀大学に端を発した県内の感染者はこの2か月で45人（5月10日現在）となつていきます。特に4月にはいつて武雄市、佐賀市のナイトクラブやパブが久留米市のナイトクラブに関連してクラスターが発生し一挙に増加しています。佐賀県でも接客を伴う店での感染者急増から「夜の街警戒宣言」を出し夜の繁華街をパトロールするとともに、一層の外出自粛を徹底、三密対策等呼びかけています。

事業者の休業要請解除 (5/7) 県立学校再開 (5/14)

シリーズ (29)

## 山口相談医のひと言コメント

3年間の医療相談からみたアドバイス (まとめ)



**サ**ポートセンターで医療相談を担当して、3年ほど経ちました。難聴についての相談は、「難聴を回復させる事は出来ないのだろうか?」「補聴器をどう考えたらいいのか?」「補聴器を買ったが使えていない。」「耳鳴があるのでどうにか出来ないか?」といった内容が多いようでした。

**難**聴は改善できる難聴と、改善できない難聴があります。サポートセンターに来られる方は耳鼻科受診もしている方が多いので、「改善できる難聴」はそこで対応されていると思われます。(もし耳鼻科受診をしていない方がおられたら、まず受診してくださいと説明しています。)その上での「改善できない難聴」は補聴器などの対象となります。難聴がある場合は補聴器を(できたらある程度早いうちから)検討していただくこととなります。もちろん、多少難聴があってもご不自由がなければ、必ずしも必要はないのですが、センターに来られる方は何らかの不自由があるはずですから、補聴器装用をどのように考えていくか、アドバイスさせていただきます。

**す**で持っているがどうも使いにくいという方には、再調整などのアドバイスと、補聴器には「慣れていく = ステップ・バイ・ステップの練習」が必要であることを説明しています。

**耳**鳴についてはここ3回にわたって記載していますので参考にさせていただけたらと思います。

## 手話通訳者養成講座 I・II

通訳者を目指す20名(通訳I:11名、通訳II:9名)は、各々の目標を持ち、9月までの講座を受講します。(5/12)



## 多久高校手話養成講座



今年度で4年目となります。福祉コース3年生20名が手話でのコミュニケーションが出来ることを目指して1年間の学習がスタートしました。

## 10万円支給手続き



県内全市町月内給付開始

新型コロナウイルスの緊急経済対策として1人当たり一律10万円の「特別定額給付金」が支給されます。現在の住所市町で申請・給付の開始時期が決められます。手続きは、市町からの通知を受けて世帯主がマイナンバーカードを使いオンラインで申請するか、郵送された書類に記入して返送するのが原則となります。

気をつけよう 気をつけよう 気をつけよう

## 新型コロナ感染症に関して

次のようなことがあれば警察へ相談呼びかけ

- ・注文していないマスクが届き高額代金を請求
- ・厚生労働省のアンケートを装い、クレジットカード番号をたずねる
- ・10万円支給を巡る偽メールで暗証番号を要望
- ・在宅を狙った詐欺メールやサイバー攻撃

## 不審電話や詐欺情報が横行

### ● 巡回聞こえの相談



5月20日(水) 10時~15時 多久社会福祉会館

6月16日(水) 10時~15時 多久あいぱれっと

### ● 令和2年度 要約筆記者養成講座 (パソコン)

6月3日(水)~10月28日(水)までの

全21講座

新型コロナの状況に応じ、オンライン講座の日があります。自宅にインターネット環境が必要です。



編集後記: 急に暑くなってきました。熱中症対策も必要です。



## 佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商工ビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日